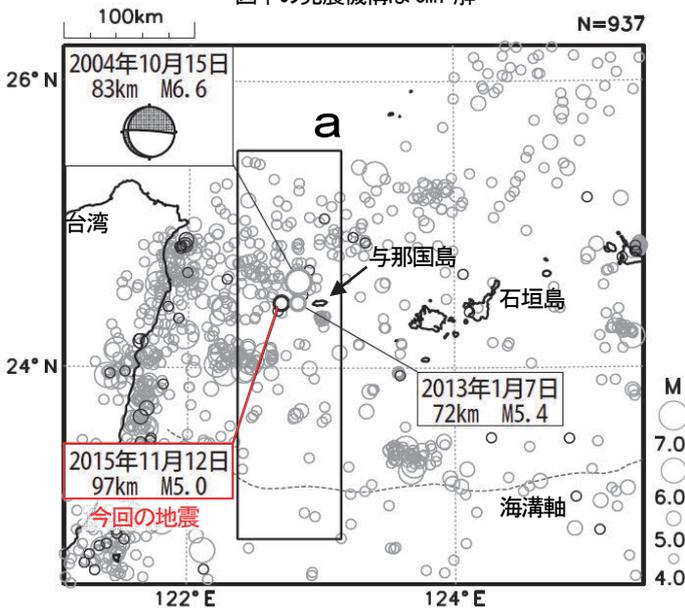


## 11 月 12 日 与那国島近海の地震

震央分布図

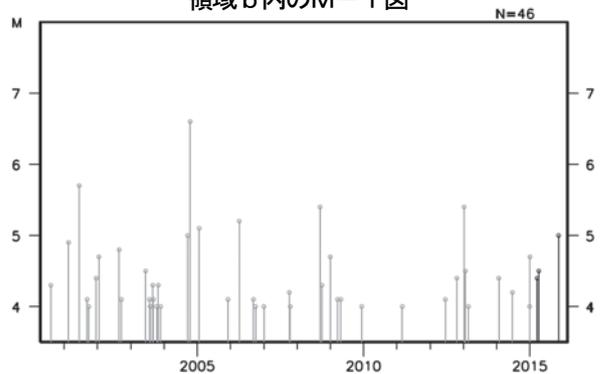
(2000 年 7 月 1 日～2015 年 11 月 30 日、  
深さ 30～200km、 $M \geq 4.0$ )  
2015 年 1 月 1 日以降の地震を濃く表示  
図中の発震機構は CMT 解



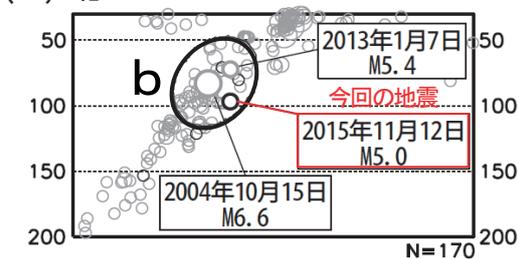
2015年11月12日00時33分に与那国島近海(与那国島の西約30km)の深さ97kmでM5.0の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。

2000年7月以降の活動を見ると、この地震の震源付近(領域b)では、2004年10月15日にM6.6の地震(最大震度5弱)が発生するなど、M5.0以上の地震が時々発生している。

領域b内のM-T図



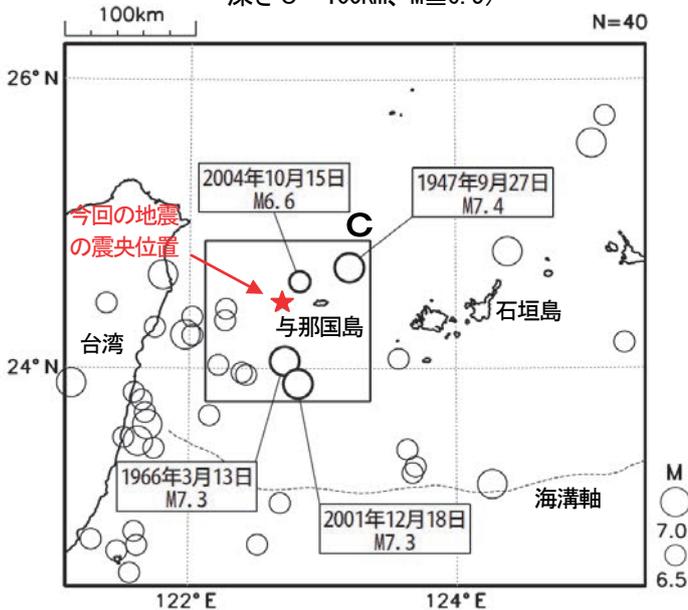
領域a内の断面図



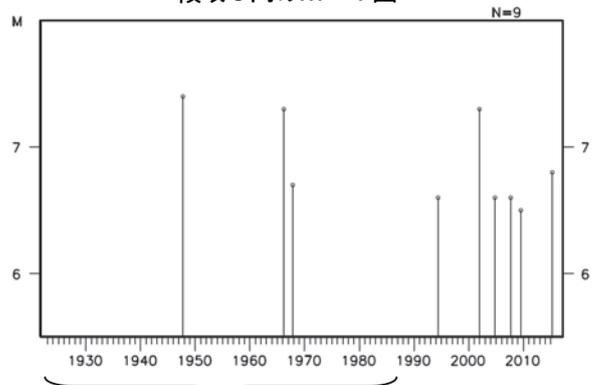
1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、1947年9月27日にM7.4の地震が発生し、石垣島で死者1人、西表島で死者4人などの被害が生じた。1966年3月13日にM7.3の地震が発生し、与那国島で死者2人、家屋の全半壊などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。2001年12月18日に発生した地震(M7.3、最大震度4)では、与那国島で12cmなどの津波を観測した。

震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2015 年 11 月 30 日、  
深さ 0～100km、 $M \geq 6.5$ )



領域c内のM-T図



(この期間は検知能力が低い)